

『事例研究 ～ 実践を理論的に見る～』

- ・実践を事例検討から一歩進んで、事例研究として広い視野で専門的に捉えてみませんか？
- ・皆さんと事例研究を一緒に行う有意義な時間にしたいと思います。
- ・新人からベテランまで経験年数を問わず、真のソーシャルワークを身に付けたい方、どなたでも歓迎です！

日時・場所：2023年2月9日（木）19:00～20:30

オンライン開催：ZOOM（申込後、招待アドレスを送付します）

参加費：無料

対象者：会員のみ

事前申込制：Googleフォーム <https://forms.gle/23KJ1rJgr37gxN5DA> ← クリック

申込み〆切：2月6日（月）

プログラム

会期日時	内容	事例提供者
2月9日（木）19時～	当日、共有します	玉那覇 夏汀（沖縄協同病院）
4月〇日（木）19時～	同上	検討中

担当・お問い合わせ

樋口美智子（沖縄国際大学）

嘉手納泉也（大浜第一病院）

TEL：098-866-5171

Google form で以下の入力をお願いします。

1. 病院名（施設名） 2. メールアドレス 3. 氏名（ふりがな）

* 参加証はございません

◎ 申し込みをされた方へ ◎

- ・ZOOM アカウントは開催前日までに皆様へ送信いたします。
- ・事前の配布資料はございません。会の最中においても倫理的配慮を必ず行います。
- ・メールアドレスは正確に記載をお願いいたします。*勉強会目的以外には使用しません。
- ・「一緒に行く」をコンセプトにしているため、音声は適宜使用します。可能でしたらビデオはONでお願いします。また、指名してコメントをお願いする場合があります（パスも可能です）。

◎ 事例研究とは ◎

- ・実践活動を通して現実を構成している本質構造の解明および研究であり、仮説がある。「●●のような支援をすれば、△△のようなメカニズムによって、■●のような結果になる」。

◎ 前回の事例提供者の感想 ◎

・地域包括ケア病棟における入退院支援～患者と家族の思いに着目して～というタイトルで、マイクロ・メゾ・ソーシャルワーク実践を報告した。

はじめての事例発表が本事例研究である。前回までの計5回勉強会に参加して、事例研究の完成形を漠然と想像できていたが、いざ自分でケースを振り返りながらまとめると、その根拠となる適切な理論、アプローチの選定に難渋した。複数の理論やアプローチの本を手に取り序章を読むとその理論やアプローチをわかった気になれたが、読み進めると余計わからなくなり実践を理論的にまとめることが自分にできるのか見通せずにはいた。

事例をまとめるなかで職場やMSW協会の方に助言をいただき、どうにかまとめたが未だに介入した際の専門用語を用いた言語化、どの理論が適切だったのか釈然としない気持ちである。

業務で行っている支援が、理論に基づいていることを再確認でき、支援する上での根拠を得たことで自信に繋がった。今後より良い支援が行えるよう理論、アプローチを学び意識して支援ができるよう努めていく。

（北中城若松病院：崎原盛司）